



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 熊谷組

上場取引所 東

コード番号 1861 URL <http://www.kumagaigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 樋口 靖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部 副本部長兼主計部長 (氏名) 日高 功二 TEL 03-3235-8606

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	226,424	26.8	3,101	—	3,291	—	2,723	—
25年3月期第3四半期	178,549	△0.7	△1,266	—	△1,283	—	△1,733	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,771百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △1,625百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	13.59	7.28
25年3月期第3四半期	△9.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
26年3月期第3四半期	220,086		50,180		22.1	143.35		
25年3月期	202,800		45,471		21.7	135.70		

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 48,689百万円 25年3月期 43,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	316,000	21.2	3,900	—	4,000	—	3,100	—	14.22	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	264,094,607 株	25年3月期	186,544,607 株
26年3月期3Q	3,571,783 株	25年3月期	3,467,187 株
26年3月期3Q	200,354,949 株	25年3月期3Q	183,344,494 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の個別業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	177,814	36.4	1,611	—	2,956	—	3,036	—
25年3月期第3四半期	130,392	△ 5.7	△ 2,861	—	△ 2,590	—	△ 2,477	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	15.08	8.10
25年3月期第3四半期	△ 13.42	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	178,020	29,496	16.6	69.42
25年3月期	157,620	24,691	15.7	30.38

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 29,496百万円 25年3月期 24,691百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	250,000	28.3	3,100	—	3,300	—	15.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 四半期財務諸表	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	11
5. 四半期個別受注の概況	12
(1) 個別受注実績	12
(2) 個別受注予想	12
(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、公共投資は底堅く推移し、設備投資や生産も企業収益の改善及び堅調な国内需要を背景に持ち直しており、また、雇用・所得環境が引き続き改善傾向にあるなど、景気は緩やかに回復を続けております。

建設業界におきましては、公共工事は関連予算の執行により増加基調を維持し、民間工事も企業の建設投資が堅調に推移したのに加え、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要もあり住宅投資が増加を続けております。しかしながら建設コストが労務費を中心に高止まりしており、公共工事における設計単価の引き上げ等はあるものの、依然として先行き不透明な事業環境が続いております。

当社グループはこのような状況のもと、昨年4月に策定した「中期経営計画(平成25～27年度)」に基づき、総力を挙げて業績の早期回復に取り組んでおります。

当社グループの当第3四半期の業績は、売上高(完成工事高)は、前期繰越工事高及び受注高の増加により前年同四半期比26.8%増の2,264億円となりました。利益面につきましては、売上高の増加及び売上総利益率の改善により営業利益31億円(前年同四半期は営業損失12億円)、経常利益32億円(前年同四半期は経常損失12億円)となりました。また、四半期純損益は、訴訟関連費用精算益など特別利益8億円、偶発損失引当金繰入額など特別損失8億円、法人税等5億円などを加減算し27億円の四半期純利益(前年同四半期は四半期純損失17億円)を計上しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、現金預金及び受取手形・完成工事未収入金等の増加などにより、前期末に比べ172億円(8.5%)増加し、2,200億円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等の増加などにより、前期末に比べ125億円(8.0%)増加し、1,699億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末に比べ47億円(10.4%)増加し、501億円となりました。なお、自己資本比率は、前期末の21.7%から0.4ポイント向上し、22.1%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や新興国をはじめとした海外経済の下振れがリスクとして存在しますが、各種政策の効果が下支えするなかで、国内需要の増加や雇用・所得環境の改善が進むとみられ、景気は引き続き回復基調をたどるものと思われま。

建設業界におきましては、公共工事は関連予算の本格実施により高水準で推移することが見込まれ、民間建設投資及び住宅投資も企業収益や景況感の改善を背景に増加基調を持続すると予想されます。しかしながら一方で建設労働者不足の進行や原材料価格の上昇が懸念されるなど、事業環境は引き続き予断を許さない情勢にあります。

このような状況のもと当社グループは、さらなる経営の効率化に努め、収益力の向上と市場競争力の強化を図ってまいります。また震災復旧・復興事業におきましては、迅速かつ円滑な執行が課題とされておりますが、当社グループも施工者として、被災地域の皆様に一日も早く安全・安心をお届け出来るよう、グループの総力をもって取り組んで参ります。

通期の業績予想につきましては、一般管理費の圧縮見通しや一部当第3四半期までに発生した費用及び収益の実績を踏まえ、平成25年10月3日に修正した予想数値を連結、個別とも標記のとおり増額修正いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（4）追加情報

（偶発損失引当金の計上基準）

将来発生する可能性のある偶発損失に備え、偶発事象ごとに個別のリスクを検討し、合理的に算定した損失見込額を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	37,181	41,881
受取手形・完成工事未収入金等	105,167	112,706
未成工事支出金	6,250	7,795
繰延税金資産	1,524	1,389
その他	13,459	15,681
貸倒引当金	△182	△205
流動資産合計	163,401	179,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,620	2,555
土地	10,246	10,319
その他（純額）	1,326	1,332
有形固定資産合計	14,193	14,207
無形固定資産	173	214
投資その他の資産		
投資有価証券	12,129	14,615
繰延税金資産	7,376	6,904
その他	10,041	9,261
貸倒引当金	△4,515	△4,365
投資その他の資産合計	25,031	26,416
固定資産合計	39,399	40,838
資産合計	202,800	220,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	84,456	94,965
短期借入金	12,486	11,387
未成工事受入金	10,865	13,907
完成工事補償引当金	405	406
工事損失引当金	968	628
賞与引当金	954	908
偶発損失引当金	4	752
その他	18,163	18,601
流動負債合計	128,305	141,556
固定負債		
長期借入金	10,040	9,342
退職給付引当金	18,914	18,956
その他	68	49
固定負債合計	29,023	28,349
負債合計	157,329	169,906
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,878	7,877
利益剰余金	21,354	24,078
自己株式	△551	△567
株主資本合計	42,022	44,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,041	3,853
為替換算調整勘定	△120	106
その他の包括利益累計額合計	1,921	3,960
少数株主持分	1,527	1,490
純資産合計	45,471	50,180
負債純資産合計	202,800	220,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
完成工事高	178,549	226,424
完成工事原価	171,271	214,478
完成工事総利益	7,278	11,946
販売費及び一般管理費	8,544	8,845
営業利益又は営業損失(△)	△1,266	3,101
営業外収益		
受取利息	58	53
受取配当金	77	89
為替差益	276	218
貸倒引当金戻入額	110	175
その他	70	137
営業外収益合計	592	673
営業外費用		
支払利息	475	415
その他	134	68
営業外費用合計	610	484
経常利益又は経常損失(△)	△1,283	3,291
特別利益		
訴訟関連費用精算益	—	704
受取和解金	522	—
その他	48	149
特別利益合計	571	854
特別損失		
訴訟関連損失	297	20
偶発損失引当金繰入額	—	748
その他	70	87
特別損失合計	368	856
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,080	3,288
法人税、住民税及び事業税	352	378
法人税等調整額	240	180
法人税等合計	593	559
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,673	2,729
少数株主利益	60	6
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,733	2,723

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,673	2,729
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	1,815
為替換算調整勘定	54	227
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	47	2,041
四半期包括利益	△1,625	4,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,686	4,762
少数株主に係る四半期包括利益	60	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	23,855	27,659
受取手形・完成工事未収入金等	82,765	94,383
未成工事支出金	5,466	6,997
繰延税金資産	1,024	1,092
その他	12,676	14,662
貸倒引当金	△ 132	△ 150
流動資産合計	125,657	144,645
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,384	1,298
土地	7,578	7,578
その他（純額）	125	113
有形固定資産計	9,088	8,990
無形固定資産	143	186
投資その他の資産		
投資有価証券	10,125	12,330
繰延税金資産	5,298	4,811
その他	11,313	10,856
貸倒引当金	△ 4,006	△ 3,801
投資その他の資産計	22,731	24,197
固定資産合計	31,963	33,374
資産合計	157,620	178,020

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	67,063	79,961
短期借入金	12,189	11,095
リース債務	16	13
未成工事受入金	9,557	12,936
完成工事補償引当金	346	349
工事損失引当金	806	562
賞与引当金	238	570
偶発損失引当金	—	748
その他	16,210	16,462
流動負債合計	106,427	122,700
固定負債		
長期借入金	9,842	9,206
リース債務	16	11
退職給付引当金	16,622	16,586
その他	19	18
固定負債合計	26,501	25,822
負債合計	132,928	148,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,878	7,877
利益剰余金	1,908	4,944
自己株式	△ 461	△ 478
株主資本合計	22,666	25,685
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,025	3,811
評価・換算差額等合計	2,025	3,811
純資産合計	24,691	29,496
負債純資産合計	157,620	178,020

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
完成工事高	130,392	177,814
完成工事原価	127,147	169,923
完成工事総利益	3,244	7,890
販売費及び一般管理費	6,105	6,278
営業利益又は営業損失(△)	△ 2,861	1,611
営業外収益		
受取利息	61	49
受取配当金	277	1,227
為替差益	275	214
貸倒引当金戻入額	107	206
その他	92	122
営業外収益合計	814	1,819
営業外費用		
支払利息	476	412
その他	67	62
営業外費用合計	544	475
経常利益又は経常損失(△)	△ 2,590	2,956
特別利益		
訴訟関連費用精算益	—	704
受取和解金	522	—
その他	15	105
特別利益合計	537	809
特別損失		
訴訟関連損失	297	19
偶発損失引当金繰入額	—	748
その他	45	53
特別損失合計	342	821
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△ 2,394	2,944
法人税、住民税及び事業税	71	△ 95
法人税等調整額	11	4
法人税等合計	82	△ 91
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 2,477	3,036

5. 四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
26年3月期第3四半期累計期間	208,591	41.9
25年3月期第3四半期累計期間	147,048	17.9

(注) %表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

		前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		比 較 増 減		
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	
建 業	土 木	国内官公庁	20,104	13.7	43,139	20.6	23,034	114.6
		国内民間	21,204	14.4	19,940	9.6	△ 1,263	△ 6.0
		海外	91	0.1	3	0.0	△ 88	△ 96.1
		計	41,400	28.2	63,083	30.2	21,682	52.4
設 業	建 築	国内官公庁	14,266	9.7	8,214	4.0	△ 6,051	△ 42.4
		国内民間	91,376	62.1	137,292	65.8	45,916	50.2
		海外	5	0.0	1	0.0	△ 4	△ 82.3
		計	105,648	71.8	145,507	69.8	39,859	37.7
業 計	合 計	国内官公庁	34,371	23.4	51,353	24.6	16,982	49.4
		国内民間	112,580	76.5	157,232	75.4	44,652	39.7
		海外	97	0.1	4	0.0	△ 93	△ 95.3
		計	147,048	100	208,591	100	61,542	41.9

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
26年3月期予想	260,500	16.6
25年3月期実績	223,429	7.2

(注) %表示は、対前年同期比増減率を示しております。

(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、土木は、震災復旧や道路などの国内官公庁工事を中心に、建築は工場や住宅などの国内民間工事を中心にともに好調に推移したことにより、前年同四半期に比べ615億円(41.9%)増加し、2,085億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、当第3四半期までの実績を踏まえ、平成25年10月3日に修正した予想数値を標記のとおり増額修正いたします。